

トラベル懇話会  
第 44 期通常総会  
(2021 年 4 月～2022 年 3 月)

## 議案書



2022 年 6 月 3 日(金)  
於:東京プリンスホテル

## 第 44 期通常総会

日時：2022 年 6 月 3 日（金） 16 時 30 分～17 時 30 分

場所：東京プリンスホテル 「サンフラワーホール」

開会の辞・・・・・・・・・・・・・・・・事務局

総会成立の確認・・・・・・・・事務局

議決権総数（正会員数） 1 1 1

総会成立要件 5 6 ※議決権総数の過半数の出席で成立

正会員出席数

委任状

議決権数

議長選出 定款第 20 条により議長は会長が務める

議事録署名人の選出 定款第 25 条により議長及び出席会員 2 名が記名・捺印

議案 第一号議案 第 44 期事業報告書及び会計報告書の承認を求める件

第二号議案 第 45 期事業計画及び収支予算案の承認を求める件

第三号議案 「入会金、年会費、会費等に関する規程」改正案の承認を  
求める件

第四号議案 役員を選任を求める件

閉会

## 第44期（2021年4月～2022年3月）役員名簿

役職	氏名	会社名
会長	原 優二	(株)風の旅行社
副会長	坂口 法久	日新航空サービス(株)
副会長	百木田 康二	東武トップツアーズ(株)
理事	安藤 昌尚	名鉄観光サービス(株)
	瓜生 修一	KNT-CT ホールディングス(株)
	榎本 律子	セブンシーズリレーションズ(株)
	大畑 貴彦	(株)サイトラベルサービス
	片山 エドワード	GOOD IDEA (合)
	清宮 学	(株)日本橋夢屋
	島宗 真太郎	(株)トッパントラベルサービス
	高井 一史	エーペックスインターナショナル(株)
	高橋 正浩	(株)日本旅行
	高山 泰仁	(株)旅工房
	田口 真也	(株)プリンスホテル
	檀原 徹典	(株)ミキ・ツーリスト
	津田 尚紀	AIG 損害保険(株)
	戸井川 裕美子	(株)ピコ
	野澤 肇	(株)JTB 総合研究所
	橋本 肇	(株)エヌオーイー
	美甘 小竹	(株)フィンコーポレーション
	水野 剛	(株)ビーエス観光
	森谷 博	学校法人トラベルジャーナル学園
	川嶋 泉	トラベル懇話会事務局長
監事	石田 心	一般財団法人日本健康開発財団
	岩田 健作	通商航空サービス(株)

## 会員構成（2022年3月31日現在）

### ●会員移動

	第43期末 2021.3.31	第44期首 2021.4.1	入会者	退会者	第44期末 2022.3.31	会費計上 人数
正会員	113	106	7		113	112
ファミリー会員	16	16		1	15	16
シニア会員	6	8			8	8
名誉会員	8	8			8	8
合計	143	138	7	1	144	144

### ●会費収入（7頁掲載の収支実績書と一致）

	単価	人数	会費収入額	備考
正会員	77,000	106	8,162,000	
正会員（会期中）	49,000	2	98,000	
正会員（会期中）	35,000	3	105,000	
正会員（会期中）	21,000	1	21,000	以上、正会員合計112名
ファミリー会員	35,000	16	560,000	ファミリー会員合計16名
シニア会員	21,000	8	168,000	シニア会員合計8名
名誉会員	0	8	0	名誉会員合計8名
入会金	20,000	6	120,000	
名義変更	10,000	15	150,000	
合計			9,384,000	

正会員1名の年会費（21,000円）・入会金（20,000円）は第45期に入金予定

### 《44期期中異動》2021/4/1～2022/3/31

#### 【正会員入会】

4/1 酒井和子★	7/16 萬年良子	9/3 岩澤清和	10/1 高浦雅彦※
11/5 松浦賢太郎	12/10 古舘秀治	2/4 田村正泰	2/4 大島秀崇

#### 【ファミリー会員入会】

4/1 ビクトー・ロペス※★			
----------------	--	--	--

#### 【シニア会員入会】

4/1 古澤徹★	4/1 黒川恵★	4/1 藤木悟★	
----------	----------	----------	--

※高浦雅彦はファミリー会員から正会員に変更（ファミリー会員を退会）

※ビクトー・ロペスは正会員からファミリー会員に変更

★印4/1付は第44期期首人員に含まれている

#### 【会員名義変更】

4/2 前田欣伸(田部敏之)正	4/2 沖山真樹(平良健)正	4/2 品川あゆみ(松尾茂)正
4/2 山崎作次郎(藤木悟)フ	5/7 東竜也(井口勝正)フ	7/16 島本啓太郎(松本巖雄)正
7/16 伊藤茂夫(杉山茂雄)正	9/3 菊間陽介(松本佳晴)正	10/1 柿沼梅美(江利川宗光)正
2/4 福井茂(檀原徹典)正		

## 第一号議案 第44期（2021年4月～2022年3月）事業報告

第44期も2020年から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響により、会員各社は大変厳しい状況に置かれている。トラベル懇話会は今期も年会費を大幅に減額するとともに費用削減に努めながら活動の継続を目指してきた。

年間の大半の期間に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されて、活動が制限されたものの、解除された10月から12月には懇親を深める活動を一部再開することが出来た。11月の理事会では12月の忘年会への参加費補助と2月例会の追加設定を決定した。

しかしながら今期中には海外旅行の再開は進まず「本業が出来ない」状況が続いている。こうした状況を打ち破るために、例会ではJATAとの情報共有を図り、会員へのアンケート調査に基づき10月には観光庁へ要望書を提出した。また、新春講演会では経団連の「出口戦略」を講演して頂き、秋からは海外研修旅行の実施準備を重ねてきたが、2月以降のウクライナ情勢により残念ながら延期することとした。欧州での緊張が新たな脅威として旅行産業に影響を及ぼすことを危惧している。

### ■第43期通常総会

2021年6月4日(金) 於：東京プリンスホテル 鳳凰の間

定数(正会員)107名中、出席者は84名(実出席44名、議決権行使書40名)

第一号議案 第43期事業報告書及び会計報告書の承認を求める件

第二号議案 第44期事業計画及び収支予算書の承認を求める件

第三号議案 「定款」改正案および「入会金、年会費、会費等に関する規程」改正案の承認を求める件

第四号議案 役員を選任を求める件

選任された役員は再任理事・監事8名、新任理事4名

以上の各議案とも異議無く承認された。

総会後に開催された理事会に於いて、原優二会長・坂口法久副会長・百木田康二副会長が互選された。

尚、総会後に予定していた第44期キックオフパーティーは新型コロナウイルス感染防止のため開催しなかった。

### ■理事会

当初予定の2021年4/2・5/7・6/4・7/16・9/3・10/1・11/5・12/10、2022年2/4・3/4の10回と2021年5/20の総会準備のための特別理事会に加えて、2021年7/9、2022年1/21・3/25には喫緊の課題対応のためにオンラインで臨時理事会を開催。合計14回の理事会を開催して、会員の入会承認や会運営に関する事項を審議・決定した。

### ■例会

東京プリンスホテルにて4回、オンラインで1回実施した。

第372回	2021年 5月7日	<中止>	
第373回	7月16日	講演 「国際交流復活にむけて次のステージに上がるために」 (株)JTB 取締役相談役、東京商工会議所副会頭 田川博己氏	84名

第 374 回	9 月 3 日	講演 「新型コロナウイルス感染が我々にもたらしたもの」 ～現状と今後の対応の課題～ 東北医科薬科大学医学部感染症学教室特任教授、 東京感染症対策センター専門家ボード座長 賀来満夫氏	90 名
第 375 回	10 月 1 日	オンライン開催 欧州各地の生情報をライブ中継 「動き出したヨーロッパの現状」	101 名
第 376 回	11 月 5 日	講演 「2020 東京五輪・パラリンピック開催の評価と今後への 影響」 読売新聞編集委員 結城和香子氏	82 名
第 377 回	12 月 10 日	忘年親睦会 <中止>	
第 378 回	2022 年 2 月 4 日	<中止>	
第 379 回	3 月 4 日	講演 「2022 年の世界の航空動向」 OAG 日本支社 Sales Manager 山本洋志氏	88 名

9 月以降の例会では JATA 活動報告の時間を設け情報共有に努めた。

### ■委員会

各委員会を開催して、会の活動を具体化させた。

広報委員会：2021 年 7/29・8/19・10/29 開催

会員拡充委員会：2021 年 7/15・9/29・10/25・12/15 開催

セミナー委員会：2021 年 4/16・7/5・8/10・8/30・11/30、2022 年 2/14 開催

行事研修委員会：2021 年 5/13・6/17・7/29・8/26・9/22・11/18、2022 年 1/12・  
3/28 開催

総務委員会：2021 年 5/11・10/27 開催

### ■夏期セミナー

2021 年 7 月 2 日(金)～3 日(土) 1 泊 2 日

於：八ヶ岳高原ロッジ(参加者：22 名)

1 泊 2 日で開催し、上野景文氏(文明論考家、元外交官、駐グアテマラ大使、駐バ  
チカン大使を歴任)の講演「欧米における文明の衝突」を拝聴した。

夕食後には全員による意見交換懇親会を行なった。

### ■新春講演会

2022 年 1 月 7 日(金) 有楽町朝日ホール 289 名参加

演題：「社会経済活動の活性化に向けて ～コロナ禍を超えて～」

講師：正木義久氏(一般社団法人日本経済団体連合会 ソーシャル・コミュニケーション  
本部長)

経団連の新型コロナウイルス会議事務局の立場から、コロナ禍を超えて社会経済活動  
を進めていく具体的な方策を語っていただいた。

### ■リモート井戸端会議

昨年度に続き、コロナ禍でリアルな活動が制限される中、会員相互の交流と研鑽の機会として、リモート井戸端会議を開催した。

第3回	4月20日	私の気分転換	9名
第4回	8月24日	年内に海外旅行の復活はあるか？ そのキーポイントは？	25名

### ■国内研修旅行

2021年11月26日（金）～27日（土）1泊2日

ワクチン検査パッケージを参加条件に実施。千葉県鴨川市での地方創生研修とウォールアート視察を行った。宿泊先は小湊温泉・満ちてくる心の宿「吉夢」。

（参加者：20名）

夕食後の懇親会では深夜まで参加者との貴重な交流機会となった。

### ■海外研修旅行 <延期>

2021年秋から準備を重ねて、業界の先陣を切って海外旅行の扉を開くべく3/24～28「サスティナブルツーリズム・フィンランド研修旅行」を決定し、JATAとの共同で実施することにしたが、2/24ロシアによるウクライナ侵攻が起こり航空便に多大な影響が生じた。このため急遽、実施期日を第45期に延期することになった。

### ■納涼ビアパーティー <中止>

2021年8月10日に東京プリンスホテルの野外バーベキューを計画したが、緊急事態宣言が発出される事態となり、7/9臨時理事会で中止を決定した。

### ■親睦ゴルフコンペ

2021年10月28日に浜野ゴルフクラブで開催した。参加者は20名。

### ■要望書提出など

9月には会員に対して「海外旅行の早期再開および経営支援に関する観光庁への要望集約アンケート」を実施し、会員の要望を基に「海外往来早期再開および経営支援に関する要望書」を纏めて、10月18日にアンケート結果と共に観光庁へ提出した。

### ■決議、対外支援

2022年3月4日、3月理事会並びに例会参加者一同は「ロシアによる軍事侵攻の即時停止および撤退と外交交渉による平和的な解決を求める」決議をした。

3月例会での「トンガ大洋州噴火津波」義援金137,000円を大使館に贈呈した。

### ■事務所の移転

トラベルジャーナルの事務所移転により、独自にトラベル懇話会事務所を4/27神田に移転した。固定電話、ファックスは廃止。

## 第 44 期 収支実績書

### トラベル懇話会

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

収入の部	第44期予算	第44期実績	対予算実績増減	摘要
1. 年会費 正会員	8,008,000	8,386,000	378,000	正会員 113 名
2. 年会費 ファミリー会員	490,000	560,000	70,000	ファミリー会員 15 名
3. 年会費 シニア会員	168,000	168,000	0	シニア会員 8 名
4. 入会金	20,000	120,000	100,000	新規入会 6 名
5. 会員名義変更料	80,000	150,000	70,000	名義変更 15 名
6. ビジターの例会参加費	0	185,000	185,000	取消料を含む
7. 寄付金・協賛金	0	60,000	60,000	
8. 預金利息	0	74	74	
9. 雑収入	0	18,796	18,796	
合 計	8,766,000	9,647,870	881,870	
前期からの繰越金	4,236,056	4,236,056	0	
収入合計	<b>13,002,056</b>	<b>13,883,926</b>	<b>881,870</b>	

支出の部	第44期予算	第44期実績	対予算実績増減	摘要
1. 例会会場費	1,880,000	1,510,432	-369,568	5 回開催
2. 例会講師謝礼	210,000	233,520	23,520	9 月・11 月・3 月分
3. 4 月特別例会	0	0	0	中止
4. 年末忘年親睦会	0	420,000	420,000	中止 (取消料)
5. 総会費	150,000	180,400	30,400	総会のみ
6. 新春講演会運営費	350,000	466,399	116,399	
7. 新春講演会講師謝礼	330,000	0	-330,000	
8. 夏期セミナー	180,000	193,084	13,084	
9. 夏期セミナー講師謝礼	100,000	100,000	0	
10. 行事研修費	0	0	0	
11. 広報費	528,000	396,000	-132,000	TJ 誌 3 回掲載
12. 理事会・委員会運営費	370,000	272,586	-97,414	
13. 事務委託費	264,000	242,000	-22,000	22,000 円×11 ヶ月
14. 事務局人件費	2,880,000	3,212,590	332,590	アルバイト含む
15. 通信交通費	380,000	287,870	-92,130	電話、通勤、郵送
16. 事務用品費	390,000	320,925	-69,075	システム費用含む
17. 支払い家賃等	660,000	645,034	-14,966	55,000 円×10 95,034 円×1
18. 雑費・事務局運営費	1,100,000	323,300	-776,700	振込手数料含む
19. 受取利息源泉	0		0	
合 計	9,772,000	8,804,140	-967,860	
次期繰越金	3,230,056	5,079,786	1,849,730	
支出合計	<b>13,002,056</b>	<b>13,883,926</b>	<b>881,870</b>	



## 第 44 期会計報告書

(1) 収入の部

収入 . . . . . 9,647,870 円 . . . (A)  
 前年度よりの繰越金 . . . . . 4,236,056 円  
 合計 . . . . . 13,883,926 円

(2) 支出の部

支出 . . . . . 8,804,140 円 . . . (B)  
 次年度への繰越金 . . . . . 5,079,786 円  
 合計 . . . . . 13,883,926 円

(3) 第 44 期収支 (A) - (B) 843,730 円

### 貸借対照表

2022 年 3 月 31 日現在

単位：円

科 目	2021. 3. 31	2022. 3. 31	増減	内訳明細
<b>【資産の部】</b>				
普通預金	4,272,522	5,177,456	904,934	
前払金	0	0	0	
未収入金	0	0	0	
<b>資産合計</b>	<b>4,272,522</b>	<b>5,177,456</b>	<b>904,934</b>	
<b>【負債及び資本の部】</b>				
未払費用	0	0	0	
前受金	0	77,000	77,000	45 期年会費
預り金	36,466	20,670	-15,796	源泉 1~3 月分 17,670 円、ウ クライナ募金 3,000 円
繰越金	4,236,056	5,079,786	843,730	
<b>負債及び資本の部合計</b>	<b>4,272,522</b>	<b>5,177,456</b>	<b>904,934</b>	

### 監査報告

トラベル懇話会第 44 期の収支計算書および貸借対照表を監査の結果、いずれも適切に執行されておりました。また、会計業務についても適正であると認め、ここに報告いたします。

2022 年 5 月 2 日

監事

石 田 心

監事

石 田 晴 子

## 第二号議案 第45期(2022年4月~2023年3月)事業計画

### 1. 基本方針

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが始まってから2年と5か月が過ぎようとしている。果たして、今年度はどうか。遅々として進まなかった海外往来も、本年4月からは日本入国時の隔離がなくなり、6月1日からは、入国時の抗原検査も相手国の感染状況によって免除され、1日の入国者数制限が2万人に広がった。インバウンドに関しても実証実験を経て再開される見通しとなり、漸く明るい兆しが見えてきた。

しかしながら、2019年度には1日当たりの入国者数が訪日外国人も含めて平均で約14万人だったことを考えると、まったくもって不十分である。また、日本入国前72時間以内のPCR検査で陽性になった場合にその国に入院または隔離されるということが、大きなストレスになっており、海外観光旅行の大きな足枷になっている。

一方、雇用調整助成金は特例措置が9月まで延長された。2年半にも及ぶ長期にわたって国の支援が受けられたことに心から感謝したい。しかしながら、海外往来の事業が再開すれば、収益が上がる前に経費が掛かるという「前経後収」という現象が起きて資金繰りが悪化し、倒産の危機に晒される企業も出るのではないかと危惧される。この危機を乗り越えるためにも雇調金の2022年度末までの延長や更なる支援金の創設を求めたい。

本年度は、脱コロナ禍の突破口となる年である。当会の事業を可能な限り2019年度と同様な形に戻すことを目標とする。即ち、オンラインの方が優位性を有する活動を除いて、全活動のリアル開催を基本とする。

活動の裏付けとなる財政に関しては、第43期は事業年度を9か月として年会費を50%、第44期は年会費を70%と2期に亘って会費を減じたが、それでも、予定通り活動が実施できなかったため、第45期への繰越金が500万円を超えた。したがって、今期も会費を70%に減じてこの繰越金を使って事業を従来形に戻していけると判断した。

但し、これは今期に限った措置であり、諸所の会場費等の値上げを考えると、第46期は会費の見直しも含め安定的な財政基盤の構築に向けて検討が必要になると思われる。

コロナ禍によって会員が減少したが、何とかここまで一定数の減少で踏み止まってきた。これ以上の退会を極力防ぐとともに、止む無くコロナ禍で退会された方々には、復帰して頂くようお声掛けをし、復帰される場合は第45期の特例措置として入会金を免除する。

海外旅行、インバウンド、国内旅行の本格的な再開を勝ち取ることなくして、私たちの未来はない。厳しい状況はまだ続くが、漸くトンネルの出口が見えてきた。今後も、(一社)日本旅行業協会等と連携し積極的な活動を行っていく。

## 2. 理事の定年制について

現在、定款(役員を選任)第 15 条に、「任期内に 68 歳を迎える会員は、原則として役員に選任しない。」という規定がある。この事実上の“理事定年制”は 2013 年に、理事の世代交代を促すことを狙いとして導入された。実施以来、十分にその目的は果たされたが、逆にまだ活躍できる方にも退いていただくことにもなった。

この 2 年間、この 15 条の規定に「原則として」とあることから、理事会で提案し総会で認められれば例外もあり得ると解釈してきた。コロナ過による退会の増加や各社の経営環境の流動性に鑑み、“理事の態勢をなるべく変えずに維持する”ことが最善と考えてきた。

しかしながら、この定年制がこのまま続けば、理事の経験不足や人材不足も懸念され、会の活動に大きな影響が出ることも危惧される。会の運営に当たっては、“理事定年制”に関して根本的な議論が必要といえよう。

そこで、第 45 期中に、理事の定年制について会員からアンケートを取るなどの手法も取り入れ広く議論し、必要ならば、次期総会において定款改正案提出を行いたい。

## 3. 事業計画

### 【研修・懇話活動】

#### (1) 例会

今期は 5 月、7 月、10 月、11 月（オンライン）、2 月、3 月の 6 回、勉強会および会員相互の情報交換・懇話の場として開催する。

可能な限りリアルでの開催を追求するが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況に応じて延期あるいはオンラインでの開催に切り替える。

#### (2) 特別例会

パーティー形式の懇親ができないため 4 月に通常の例会として実施した。

#### (3) 夏期セミナー

2022 年 9 月 2 日(金)～3 日(土)、開催場所は未定

#### (4) 国内研修旅行

日帰りまた宿泊を伴う研修として実施する。

#### (5) 海外研修旅行

引き続き、フィンランドへの海外研修を年度内に行うものとする。

### 【業界貢献活動】

#### (6) 新春講演会・賀詞交歓会

2023 年 1 月 12 日(木)、有楽町朝日ホールで開催する。賀詞交歓会を含め可能なリアルでの開催を追求する。

### 【会員の親睦を深める活動】

#### (7) 親睦ゴルフ

春は 2022 年 5 月 26 日(木)に実施した。秋についても実施する。

#### (8) 納涼ビアパーティー

2022 年 8 月 5 日(金)開催場所は未定 ※参加費は実費徴収

但し、利用施設の感染防止規定によっては、距離を取っての着席会食形式になることも考えられるが、ビアパーティーの趣旨を考慮して実施する。

(9) 忘年会

2022年12月2日(金)開催場所は未定※参加費徴収

但し、利用施設の感染防止規定によっては、距離を取っての着席会食形式になることも考えられるが、忘年会の趣旨を考慮しつつ実施する。

【組織活動】

(10) 理事会

原則、毎月1時間ほど理事会を開催し定款に基づいて会の運営に必要な事項を検討・決定していく。また、5月は総会準備のための特別理事会を開催する。

(11) 委員会活動

委員会は、理事が分担して運営し一般会員も各委員会の委員となり会の活性化を推進する。今期は、広報委員会、会員拡充委員会、セミナー委員会、行事・研修委員会、総務委員会、の5委員会を設置する。今年度は、従来にも増して多くの会員の方々に委員会活動に参加していただけるよう努める。

(12) 第44期通常総会

2022年6月3日(金)東京プリンスホテルにて開催、終了後、キックオフパーティーを、距離を取っての着席会食形式で行う。

(13) 会員獲得目標

2022年度は、脱コロナ禍の突破口となる年ではあるが、前述した通り前経後収で経営状況が悪化することも懸念され会員減の可能性も否定できない。本年度は、コロナ禍で退会した会員の復帰を促すと共に、現会員の維持に努め、新正会員の獲得を目指す。

【広報活動】

(14) リモート井戸端会議

リモート井戸端会議は、コロナ禍でのリアルな会が開けない場合に大きな役割を果たした。今年度は、活動のリアル開催を基本としリモート井戸端会議は終了とする。

(15) VOICE への投稿

5月25日時点で50名の投稿を掲載中。会員内の内部交流に有効。今後も継続していく。投稿が一巡した後は未掲載者に投稿を依頼する。その後2巡目に入る。

(16) 外部への発信

第45期は、トラベルジャーナル誌への掲載は、新春講演会などの一部とし、当会HPを使った外部への発信を行うとともに、HPと業界メディアとのリンクを形成するなどして外部発信の強化を行う。

## 第45期収支予算書(案)

(1) 収入の部

前年度よりの繰越金	5,079,786 円
収入	8,623,000 円
合計	13,702,786 円

(2) 支出の部

支出	12,123,000 円
次期繰越金	1,579,786 円
合計	13,702,786 円

### 第45期 収支予算書(案)

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

収入の部	第45期予算	第44期実績	対前年実績 増減	摘 要
1. 年会費 正会員	7,931,000	8,386,000	-455,000	@77,000×103名
2. 年会費 ファミリー会員	385,000	560,000	-175,000	@35,000×11名
3. 年会費 シニア会員	147,000	168,000	-21,000	@21,000×7名
4. 入会金	20,000	120,000	-100,000	
5. 会員名義変更料	50,000	150,000	-100,000	
6. ビジターの例会参加費	90,000	185,000	-95,000	
7. 寄付金・協賛金	0	60,000	-60,000	
8. 預金利息	0	74	-74	
9. 雑収入	0	18,796	-18,796	
合 計	8,623,000	9,647,870	-1,024,870	
前期からの繰越金	5,079,786	4,236,056	843,730	
収入合計	<b>13,702,786</b>	<b>13,883,926</b>	<b>-181,140</b>	
支出の部	第45期予算	第44期実績	対前年実績 増減	摘 要
1. 例会会場費	2,780,000	1,510,432	1,269,568	45万×6回、8万×1回
2. 例会講師謝礼	350,000	233,520	116,480	7万×5回
3. 特別例会	0	0	0	実施しない
4. 年末忘年親睦会	500,000	420,000	80,000	参加費徴収
5. 総会費	1,100,000	180,400	919,600	懇親会参加費徴収無し
6. 新春講演会運営費	700,000	466,399	233,601	
7. 新春講演会講師謝礼	330,000	0	330,000	
8. 夏期セミナー	180,000	193,084	-13,084	参加費徴収
9. 夏期セミナー講師謝礼	100,000	100,000	0	
10. 行事研修費	0	0	0	
11. 広報費	528,000	396,000	132,000	TJ誌掲載他
12. 理事会・委員会運営費	370,000	272,586	97,414	
13. 事務委託費	286,000	242,000	44,000	22,000×13ヶ月
14. 事務局人件費	3,024,000	3,212,590	-188,590	全旅人件費見合い含む
15. 通信交通費	305,000	287,870	17,130	電話、交通費、郵送費
16. 事務用品費	360,000	320,925	39,075	PC関連含む
17. 支払い家賃等	660,000	645,034	14,966	@55,000×12ヶ月
18. 雑費・事務局運営費	550,000	323,300	226,700	振込手数料12万含む
19. 受取利息源泉	0	0	0	
合計	12,123,000	8,804,140	3,318,860	
次期繰越金	1,579,786	5,079,786	-3,500,000	
支出合計	<b>13,702,786</b>	<b>13,883,926</b>	<b>-181,140</b>	

## 第三号議案 「入会金、年会費、会費等に関する規程」改正案 の承認を求める件

### 「入会金、年会費、会費等に関する規程」改正案

第3条(年会費)を以下のように改正する。

(現行)

1. 会員の年会費は次の通りとし、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

①正会員	1名につき	110,000円
②ファミリー会員	1名につき	50,000円
③シニア会員	1名につき	30,000円
④名誉会員	無料	

2. ただし、会期中に入会する場合の年会費は初年度に限りそれぞれ入会月ごとに下記の通りとする。

入会月	会期中年会費(1名につき)		
	正会員	ファミリー会員	シニア会員
5月～6月入会	90,000円	50,000円	30,000円
7月～9月入会	70,000円	30,000円	
10月～12月入会	50,000円	30,000円	
1月～3月入会	30,000円	20,000円	10,000円

(改正)

1. 会員の年会費は次の通りとし、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

①正会員	1名につき	110,000円
②ファミリー会員	1名につき	50,000円
③シニア会員	1名につき	30,000円
④名誉会員	無料	

2. 第45期は年会費を70%の金額とする。

附則 第3条2項は、2023年3月31日をもって削除する。

3. ただし、会期中に入会する場合の年会費は初年度に限りそれぞれ入会月ごとに下記の通りとする。

入会月	会期中年会費(1名につき)		
	正会員	ファミリー会員	シニア会員
5月～6月入会	90,000円	50,000円	30,000円
7月～9月入会	70,000円	30,000円	
10月～12月入会	50,000円	30,000円	
1月～3月入会	30,000円	20,000円	10,000円

4. 第 45 期は会期途中年会費を70%の金額とする。  
附則 第 3 条 4 項は、2023 年 3 月 31 日をもって削除する。

## 第四号議案 役員の選任を求める件

第45期役員（理事・監事）候補（任期：2022年4月～2023年3月）

（アイウエオ順）

【任期中理事】8名

安藤昌尚、榎本律子、片山エドワード、百木田康二、島宗真太郎、高橋正浩、  
田口真也、橋本肇、

【再任予定理事】10名

大畑貴彦、川嶋泉、清宮学、坂口法久、高井一史、戸井川裕美子、原優二、  
美甘小竹、水野剛、森谷博

【再任予定監事】1名

岩田健作、

【新任理事候補】4名

坂元隆、高浦雅彦、西尾忠男、山田仁二、

【新任監事候補】1名

津田尚紀

以上、24名

【退任理事】5名

瓜生修一、高山泰仁、檀原徹典、津田尚紀、野澤肇、

【退任監事】1名

石田心



## トラベル懇話会 第45期(2022年4月～2023年3月)予定表

月日	曜	時間	行事	場所
2022年				
4月8日	金	11:00	4月理事会	東京プリンスホテル
4月8日	金	12:00	4月例会	東京プリンスホテル
5月13日	金	11:00	5月理事会	東京プリンスホテル
5月13日	金	12:00	5月例会	東京プリンスホテル
5月20日	金	16:00	特別理事会	天王洲ヤマツピア
5月26日	木	09:00	親睦ゴルフ	紫カントリークラブすみれコース
6月3日	金	16:30	第44期通常総会	東京プリンスホテル
6月3日	金	18:00	第45期キックオフパーティー	東京プリンスホテル
7月8日	金	11:00	7月理事会	東京プリンスホテル
7月8日	金	12:00	7月例会	東京プリンスホテル
8月5日	金	16:30	8月理事会	会場未定
8月5日	金	18:00	ビアパーティー	会場未定
9月2日～3日	金/土		夏期セミナー	湯本富士屋ホテル(箱根)
9月9日	金	11:00	9月理事会	東京プリンスホテル
10月7日	金	11:00	10月理事会	東京プリンスホテル
10月7日	金	12:00	10月例会	東京プリンスホテル
11月4日	金	11:00	11月理事会	オンライン(予定)
11月4日	金	13:00	11月例会	オンライン(予定)
12月2日	金	16:30	12月理事会	会場未定
12月2日	金	18:00	忘年親睦会	会場未定
2023年				
1月12日	木	13:00	新春講演会	有楽町朝日ホール
2月3日	金	11:00	2月理事会	東京プリンスホテル
2月3日	金	12:00	2月例会	東京プリンスホテル
3月3日	金	11:00	3月理事会	東京プリンスホテル
3月3日	金	12:00	3月例会	東京プリンスホテル
時期未定			親睦ゴルフ	
時期未定			国内研修旅行	
時期未定			海外研修旅行	

## トラベル懇話会事務局

〒101-0047  
東京都千代田区内神田 3-8-6  
神田外語学院 8 号館

電話 : 090-9616-0366  
E-mail : jimukyoku@tmclub.jp